

学校だより



平成28年11月1日

横浜市立二谷小学校
校長 渡邊 文子

～未来をつくるのは…～

学校長 渡邊文子

先日、3年生が図工の時間に「乗ってみたい乗り物」を描いていました。海へ、地底へ、空へ、そして宇宙へ。子どもたちの発想は自由です。自分の好きな乗り物で、いろいろな所へ行けたら、どんなに楽しいことでしょうか。一人一人が描いている絵を見ていると、夢ではなく、いつかそのような乗り物ができるのではないかという気持ちになってきます。

ノーベル医学生理学賞を受賞した大隅良典さんは「人がやらないことをやろうという思いから研究をはじめた。」と話しています。恵まれた環境ではなかったそうですが、独自の視点で真理を追い続けた成果が、病気の治療や薬の開発につながる研究となりました。豊かな発想、独創性、探求心は、科学の発展には欠かせません。「膨大な情報に惑わされずに、自分にとって面白いことを大事にし、人と違うことを恐れないでほしい。」大隅さんの子どもたちへの助言です。

さて、同じ3年生が区の音楽会で歌った歌は「エビーバ 友達」という曲でした。

ひとりじゃできないことだって だれかと力を合わせれば

なんでもできる気がするよ なんでもできる … (作詞：秋葉てる代)

子どもたちの豊かな発想は、未来を創っていく力です。そして、乗り物にせよ何にせよ、描いた夢を実現するためには、たった一人の力では難しく、共に協力し合える仲間が必要です。独創性や創造性ととも未来を切り拓くのは、人と人が協働する力。学校は、そのどちらも大切にしたい学びを保障する場でありたいと考えています。

先日の「ひびきの集い」には、多くの保護者・地域の皆様にご参観いただき心より感謝申し上げます。場の設定等について戴いたご意見については、今後に向けて改善策を検討してまいります。

10月は2年生のマリノスコーチをお招きしてのサッカー教室、6年生の市体育大会等のスポーツに親しむ機会がありました。10月31日には5年生がプロバスケットチームの選手を招いて学習しました。本物にふれながら運動する楽しさを感じる、二谷小学校のスポーツの秋です。



5年生のバケツ稲

キッズ開設に伴うプール下の工事は、11月第3週以降に着工予定です。
工事期間中ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願い致します。